

収納方法

つけっぱなしでご使用いただけますが、収納する場合は、以下の手順でたたむことができます。



お手入れの仕方

- カバーが汚れた際は、中性洗剤で手洗いのみ可能です。ビニール部分は、スポンジでやさしく洗ってください。
 - 生地裏に防水加工、表側には撥水加工してありますが、表の撥水（水をはじく）効果の薄れが気になる場合は、撥水スプレーなどをすることをおすすめいたします。
 - 定期的にビニールやワイヤー、生地に破損などがないか点検ください。特に強風の日のご使用后や転倒後には、カバー内外をご確認ください。
- ※洗濯機・アイロンはご使用になれません

定期チェック

- ☐ カバー内側からワイヤーに破損がないか確認。
- ☐ カバー内側からヘッドガードのベルトが緩んでいないか確認。
- ☐ ビニールに破損がないか確認。
- ☐ 生地に破れ、摩耗による水漏れがないか確認。
- ☐ さいごに、お子さんに気になるところはないか聞いてみる。

使い始める前に



新品時は通気口のビニール同士が密着していることがありますので、ビニールを剥離し風通しを行ってください。

ご使用上の注意

- 強風や豪雨、雪の日など、自転車での走行自体が危険となる日は、お子様の安全のため乗車をお控えになるか十分にご注意ください。
- 通気口がありますが、真夏の気温が暑い日にはビニールルーフでは温度や湿度が高くなる可能性がありますので、メッシュルーフに切り替えてお使いください。
- 防水生地、防水フラップ、止水ファスナーを使用しておりますが、完全防水ではありません。縫い目からの僅かな浸水は可能性があります。ご了承ください。
- カバーに破損が見られる時には、ご使用をお控えください。
- ワイヤーには純度の高いステンレスを使用しておりますが、海辺の塩分を含む潮風などがあたる場所では稀にサビが発生する可能性があります。

返品・交換

- 未使用のものに限り、商品到着後7日以内の返品・交換を受け付けています。
- 商品の明らかな不良や配送上の破損、ご注文の内容と異なる商品が届いた場合には、すぐに交換いたしますのでお知らせください。
- ご使用後に明らかになった不具合については、ご購入後 30 日以内にお知らせください。弊社検品で初期不良と確認できた場合には補修・交換などの対応をさせていただきます。
- 下記お問い合わせ窓口にお振込先の口座情報、簡単な返品理由を事前にご連絡ください。返信メールでお手続き方法をご連絡いたします。
- イメージ違い、注文時の入力ミスなどお客様都合による場合はお客様にて送料・振込手数料をご負担ください。

お問い合わせ

chibitoサポート contact@chibito.jp

chibito

取扱説明書

子ども乗せ自転車 レインカバー 後ろ用

chibitoのレインカバーをお買い上げいただきありがとうございます。

小さな命を大切に乘せて走るママパパが、楽しい気分で出かけられるように。

子ども達が気持ちよく、安心して乗っていただけるように。

たくさんのママパパの声を集めてつくりました。

このカバーは雨の季節だけでなく、ルーフを変えれば夏の間は日よけ&蚊よけとしても活躍します。

オールシーズン使えるようになったからこそ、安全に快適に、そして長くお使いいただくために、

設置や定期点検に、この説明書をお役立てください。



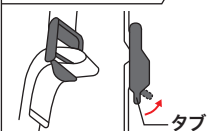
セッティング

1 かぶせてベルトを通す



まず、ヘッドガードを一番上まで上げます。レインカバーを被せ、固定ベルトをシートベルトの隙間から通し、バックルに通して固定します。隙間がない場合はヘッドガードの左右から括り付けます。

バックルの使い方



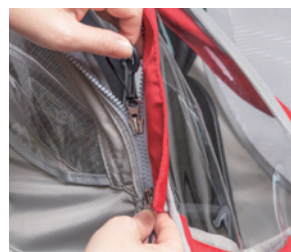
ベルトはバックルの裏側から上の隙間に通し、折り返して下の隙間に通し、下側へと引っ張ります。はずすときにはタブを押上げると楽に緩みます。

タブ

4 ファスナーでルーフをつける



ルーフ（前窓となる屋根）を向かって左から矢印の流れでファスナーを開けて取り付けます。メッシュルーフ（オプション）を設置する場合も同様です。



逆開ファスナーを使用していますので、スライダー二つに蝶棒を差し込み、片方のスライダーだけを動かして、ファスナーを閉じてください。



ファスナーの付け方

1. 下スライダーと上スライダーの隙間がないように上下のスライダーを密着させるように下げる。
2. 蝶棒を根元までしっかり差し込む。
3. スライダーを引き上げる。

ルーフチェンジのしかたを動画で見る



セッティングのしかたを動画でご覧になりたい方はこちら



3 足置きを包む



足元はすっぽりと覆うように包みます。

5 サイズ調整する



Aの位置にある2箇所のゴムアジャスターでチャイルドシートにフィットするよう調整します。

Bのバックルを設置し、アジャスターベルトでチャイルドシートの大きさに合わせます。

乗せ降ろし

小さいうちは前から

抱っこで乗り降りさせる時には、ルーフのファスナーを大きく開けます。



大きくなったらサイドから

3歳以上は足元のファスナーを開け、サイドからの乗せ降ろしが便利。



窓をオープン!

1

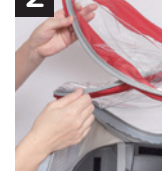


晴れたら気持ちよく窓を開けて走行できます。

※風の強い日はオープン走行をお控えください。

両側のファスナーを上上げてルーフを開けます。

2



上部でねじって背面へ。

3



背面の差し込みベルトを挟み、マジックテープで固定。